



各位

平成28年3月16日

東京都中央区晴海一丁目8番10号
株式会社メンバーズ
代表取締役社長 剣持 忠
(コード番号：2130)
問い合わせ先：取締役兼常務執行役員 小峰 正仁
TEL 03-5144-0660

平成28年3月期連結業績予想および配当予想の修正(増配および記念配当) に関するお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、最近の業績の動向を踏まえ、平成27年5月13日付にて公表した平成28年3月期の連結業績予想および配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

(1) 平成28年3月期 連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-------------------------|-------|------|------|---------------------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 6,400 | 320 | 331 | 187 | 31.90 |
| 今回修正予想(B) | 6,400 | 400 | 415 | 245 | 41.27 |
| 増減額(B-A) | 0 | 80 | 84 | 58 | |
| 増減率(%) | 0.0 | 25.0 | 25.4 | 31.0 | |
| (ご参考)前期実績 (平成27年3月期) | 6,325 | 303 | 320 | 184 | 31.45 |

(注)今回修正予想の1株当たり当期純利益は、第3四半期累計期間における期中平均株式数 5,936,415 株に基づいて算出しております。

(2) 修正の理由

当社グループは、2020年に向け策定いたしました「VISION2020」(平成26年5月8日発表)に則り、顧客企業のインターネットを活用したマーケティング活動を戦略立案から運用、分析まで総合的に支援し事業拡大を図ると同時に、技能スキルの向上・体制の拡大に向けた投資を積極的に行っております。

平成28年3月期においては、収益性の高い運用サービスを中心とする制作案件の売上拡大、低収益の一部広告案件からの撤退、新卒社員や地方拠点の拡大による内製化施策等、前期より継続して行っている収益性強化の取り組みが順調に進捗いたしました。結果として売上高は計画通りでしたが、営業利益(25.0%増)、経常利益(25.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益(31.0%増)は大幅に伸長し、通期として過去最高を更新する見込みです。

以上の結果として、平成28年3月期の連結業績予想を上表数値の通り修正いたします。

2. 配当予想の修正

(1) 修正内容

| | 年間配当金 | | | | |
|------------------------|--------|--------|--------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 円銭 |
| 前回予想 (平成27年5月13日発表) | — | 0.00 | — | — | — |
| 今回修正予想 | — | 0.00 | — | 12.00 (普通配当 9.00) (記念配当 3.00) | 12.00 (普通配当 9.00) (記念配当 3.00) |
| 当期実績 | — | 0.00 | — | | |
| 前期実績 (平成27年3月期) | — | 0.00 | — | 6.00 | 6.00 |

(2) 修正の理由

当社グループは、継続的に企業価値の向上に努め、株主に対する長期的かつ総合的な利益還元を行うことを経営の重要な課題の一つとして認識しております。

財務体質の強化及び将来の事業拡大に備えるための内部留保の充実を中心に据えながら、経営成績、財政状況を勘案し、総合的な株主への利益還元を実施しつつ、連結配当性向20%程度を目標としております。

そのような中、当社は平成27年6月26日をもちまして創業20周年を迎えました。これもひとえに株主の皆様をはじめ、関係者皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

つきましては、株主の皆様への感謝の意を表するため、平成28年3月期の配当において、普通配当に加え1株当たり3円の記念配当を実施することいたしました。

平成28年3月期の期末配当につきましては平成27年5月13日の「平成27年3月期 決算短信」において未定としておりましたが、上記の通り1株当たり期末配当予想を、普通配当金9円に記念配当金3円を加え合計12円(前期比6円増配)に修正いたします。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

上記の予想は、現時点で入手可能な情報による判断および仮定に基づき算出しており、リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、実際の業績・配当は、本資料における見通しと異なる可能性があることをご承知おきください。

以上